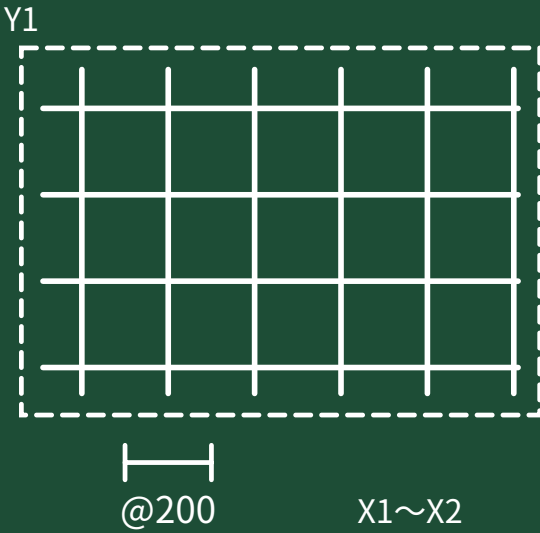


工事黒板

基礎の配筋

記入例

工事名	〇〇様邸 新築工事	略図
工種	基礎工事	
種別・部位	鉄筋 ベース筋（底盤）	
測点・位置	X1〜X2 通り／Y1 通り	
設計	D13 @200	
実測	D13 @195〜205	
撮影日	2026年10月21日	
施工者	〇〇工務店	
立会者	〇〇 〇〇	

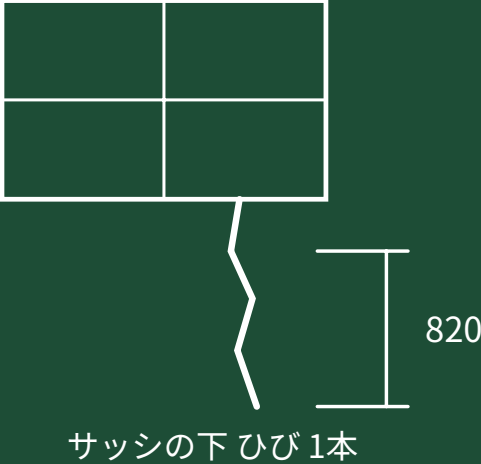


A4横に印刷して、そのまま板に貼るか、クリアファイルに入れて使えます。撮るたびに変わる欄（種別・部位・測点・実測）だけを書き換え、工事名と施工者は1度書けば済みます。公共の工事は、発注者の決まり（写真の撮り方・黒板に書く項目）に合わせてください。

工事黒板

外壁のひび

記入例

工事名	〇〇ビル 外壁改修工事	略図 
工種	外壁補修	
種別・部位	ひび割れ（補修前）	
測点・位置	東面 2階 サッシの下	
設計	Uカット シール材充てん	
実測	幅 0.4mm・長さ 820mm	
撮影日	2026年10月21日	
施工者	〇〇塗装	
立会者		

A4横に印刷して、そのまま板に貼るか、クリアファイルに入れて使えます。撮るたびに変わる欄（種別・部位・測点・実測）だけを書き換え、工事名と施工者は1度書けば済みます。公共の工事は、発注者の決まり（写真の撮り方・黒板に書く項目）に合わせてください。

黒板を写した例

記入例

外壁のひび（補修前）・黒板は写したい物にかからない隅に



ひびが写真の中ほどに来るように撮り、黒板は右下の壁の上に置いています。黒板の字が読める近さで、ひびと黒板の両方にピン트가合うように撮ります。同じ場所を補修のあとにも同じ向きで撮り、黒板の「種別・部位」を「ひび割れ（補修後）」に書き換えます。